

伊集院保健所感染症情報

2023年第44週（令和5年10月30日～令和5年11月5日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

● 定点把握感染症



県内において『インフルエンザ流行発生注意報』が発令中です。

警報レベルの保健所：出水（58.60）

注意報レベルの保健所：鹿児島市(22.50), 指宿(11.67), 川薩(16.86), 鹿屋(20.63), 徳之島（27.40） ～鹿児島県感染症情報 43 週報より～

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第41週	第42週	第43週	第44週	先週からの増減	第43週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	2.00	4.80	4.80	4.60	↘	16.57	↗
COVID-19	—	—	—	3.00	4.20	3.00	4.60	↗	2.10	↘
咽頭結膜熱	3	1	—	2.00	1.33	1.67	0.67	↘	1.47	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	1.00	0.67	3.00	2.67	↘	2.00	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	0.33	0.00	0.00	0.00	→	3.69	↗
水痘	2	1	1	0.33	0.67	0.67	0.00	↘	0.25	↗
手足口病	5	2	—	0.00	2.00	1.67	0.33	↘	1.25	↘
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.12	↗
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	0.67	0.33	↘	0.39	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.22	→
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.67	0.00	↘	0.08	↗
RSウイルス感染症	—	—	—	0.00	0.33	1.00	0.67	↘	0.22	↘
基幹定点からの届出状況	該当なし									
インフルエンザ入院サーベイランス	該当なし									
COVID-19入院サーベイランス	1（90代・女性）									
全数報告（かっこ内は本年の累積数）	該当なし									
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

● TOPIC 腸管出血性大腸菌感染症について

2023年11月6日時点で、県内における腸管出血性大腸菌感染症の患者、無症状病原体保有者の報告数は119人となっており、昨年同時期の29人と比べると多い報告です。

腸管出血性大腸菌感染症とは、ペロ毒素という毒素を出す大腸菌による感染症で、水様の下痢、激しい腹痛、血便等の症状が現れます。食品はよく洗い、十分に加熱（75度、1分）して食べましょう。生肉などが触れたまな板、包丁等は熱湯などで十分消毒をしましょう。また、帰宅時、調理前、調理中、用便後、オムツ交換時には石けんを泡立てた手洗いを行いましょう。

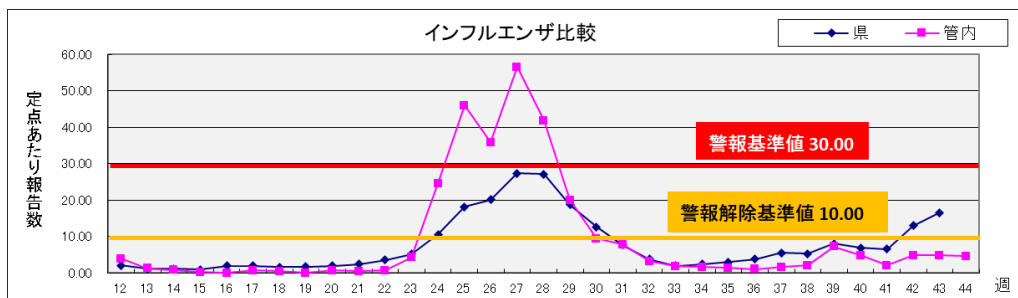


社会福祉施設等では、職員や利用者の健康管理とともに発生時の対応について、準備をしておきましょう。

● 注意すべき感染症

・インフルエンザ

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の24人（定点あたり4.80）より1人少ない23人（定点あたり4.60）で



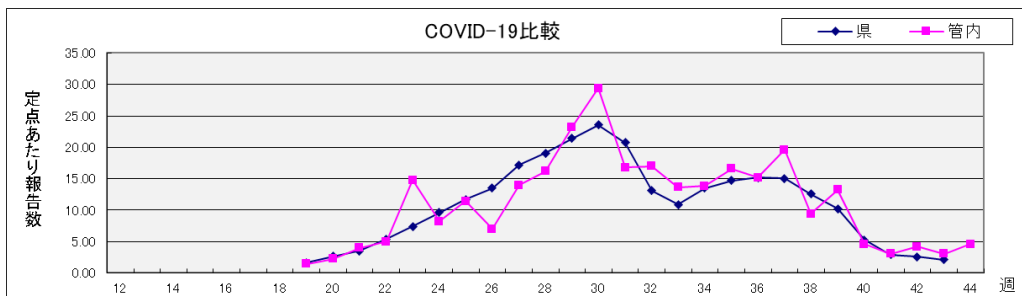
した。年齢別では、10～14歳（6人）、7歳・8歳（各4人）、5歳（3人）の順に多い報告でした。

小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

☆インフルエンザ罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

・COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

今週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、前週の21人（定点あたり4.20）より2人多い23人（定点あたり4.60）でし



た。年齢別では、80歳以上（4人）、9歳・50～59歳・60～69歳（各2人）、2歳・6歳・8歳・10～14歳・70～79歳（各1人）の順で多い報告でした。

☆新型コロナ療養の目安：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 10/30～11/5

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

前週と比較して、インフルエンザ、COVID-19は減少しています。溶連菌感染症が2週連続で報告されています。

学級閉鎖等の報告はありませんでした。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	溶連菌感染症	手足口病	新型コロナ感染症
日置市		6	1	2	0	5
いちき串木野市		4	1	0	1	0
三島村		0	0	0	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		10	2	2	1	5

COVID-19・インフルエンザの感染症対策

○手に着いたウイルスが、眼や鼻などの粘膜に付着することで感染します。液体石けんと流水によるこまめな手洗い、または手指消毒を行いましょう。

○着用が効果的な場面ではマスクを着用しましょう。

例えば、せきなどの症状があるとき、受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問するとき、混雑した電車やバス等に乗車するとき、重症化リスクの高い方（高齢者・基礎疾患を有する方・妊婦）が感染拡大時に混雑した場所に行くときなどです。

○十分な睡眠と栄養バランスの良い食事をとり、体力づくりをしましょう。

○室内を適度に加湿し、換気を行いましょう。

○かかりつけ医と相談し、ワクチン接種を検討しましょう。

